

令和５年度 生涯学習課 事業計画

１ 生涯を通じて学び、つなぎ、活かす人づくり

事業名称	事業の目的と概要	実施内容等	令和５年度の改善策等
生涯学習推進事業 （５，６５３千円）	○身近な地域の自然、環境、歴史、文化に加え、人権教育・ジェンダー平等など、SDGs の基本理念を踏まえた多様な学びの機会を提供する。 ○学びの成果を社会に活かす学びの循環と人材活用を推進する。	○生涯学習指導員の配置（１名） ○妙高はねうまカレッジ「まなびの杜」の開催 <ul style="list-style-type: none">・オンライン講座の開催・指導者体験講座（自然環境分野）の開催・妙高高原地域、妙高地域への出前講座の開催 ○大人の学び直し講座の開催 <ul style="list-style-type: none">・在宅（テレ）ワークや自然ガイドをテーマに公開講座を開催・県内の各種講座情報を公開講座などで周知 ○親子自然体験講座の開催 <ul style="list-style-type: none">・親子で参加できる自然体験を国立妙高青少年自然の家と連携し開催・若年層における生涯学習の機運醸成の推進 ○学びの循環に向けた仕組みづくり <ul style="list-style-type: none">・地域活動人材制度の更なる活用に向けた、制度周知及び登録者の拡大・登録者同士の連携強化（緩やかなネットワークづくり）のための研修会、交流会の開催	・多様な学びを提供している「まなびの杜」について、「歴史文化」「自然」に加え、男女共同参画や性的マイノリティーなど人権教育を学ぶ講座を開催。 ・SDGs、ICT、テレワークなど社会環境の変化を学ぶ講座もあわせて開催。 ・学びの機会を拡大するため、妙高高原及び妙高地域において、出前講座を開催。 ・比較的若い世代のかたが、生涯学習を考えるきっかけとして、親子で参加できる体験講座を開催。 ・地域や学校で活動する地域活動人材制度について、登録いただいている方同士の顔の見える関係づくりや連携強化を通じた活動の充実を目指し、研修会など緩やかなネットワークづくりを推進。
新図書館等複合施設整備事業 （９８１，８０９千円）	○図書館をはじめ、子育て支援、生涯学習、市民交流の機能を備える新たな複合施設を整備する。	○新図書館等複合施設整備の推進 <ul style="list-style-type: none">・消雪用井戸整備に伴う住宅調査・用地取得、物件補償・建設工事の発注・運営体制及び図書館ボランティアに関する先進地視察調査と検討	・新図書館の管理運営の具体的検討に向けた視察の実施。 ・新図書館のオープン及び図書館ボランティア育成に向けた調査・研究。
「妙高市民の心」推進事業 （７８５千円）	○雪国で培った「ゆずり合う心」や「助け合う心」など、妙高の地で育まれてきた心の文化を、家庭・地域・学校・事業所が一体となって継承し、深め、広めることで、魅力ある街づくりを推進する。	○ALL妙高あいさつ運動の実施 <ul style="list-style-type: none">・全国交通安全運動とのタイアップ（横断歩道での一時停止を徹底） ○ALL妙高クリーンアップ運動の実施 ○普及啓発活動 <ul style="list-style-type: none">・取組事例の募集、表彰・小中学校作文及び詩、手紙コンクール・市報を活用した取組み事例紹介など	・小中学校に依頼する作文に加え、より多くの方から参加してもらえよう、詩、手紙部門を新設。 ・一人ひとりが「妙高市民の心」を意識し、行動変容につながるよう、地域や事業所等における取組み事例を市報を活用し、広く市民に情報発信する。
わくわくキッズステージ管理運営事業 （３６，８６８千円）	○当市における青少年学習の基幹施設である「わくわくランドあらい」について、地域、有識者やボランティアの皆さんが組織する「わくわくランドあらい運営委員会」が地域密着型の学習や体験を提供することで、地域教育力の向上を図る。 ○市民ボランティアの参画・運営により、多様な体験活動を通して子どもの生きる力や郷土愛を醸成する。	○青少年学習施設「わくわくランドあらい」の管理運営 ○わくわくクラブ活動の実施 ○わくわく教室の開催 ○各種イベントの開催 ○学習の場としての施設開放 【関連団体等】 <ul style="list-style-type: none">・こども園・保育園・小・中学校・妙高市理科教育センター	・感染症の予防に配慮し、少数分散型の企画運営とする。 ・引き続き、感染拡大防止のため手指消毒や換気など、基本的な感染対策を徹底。 ※R5.5.8～利用者等のマスク着用、手指消毒、玄関口等での検温は任意（個人判断）に取扱いを変更

2 郷土愛と心の豊かさを育む文化のまちづくり

事業名称	事業の目的と概要	実施内容等	令和5年度の改善策等
アートステージ妙高 推進事業 (8, 463千円)	○市民が身近な芸術文化に親しむことができる機会として、「妙高芸術祭」を開催する。 ○各団体のPRパンフレットを作成し、市民の芸術文化活動をサポートする。 ○優れた芸術文化に触れてもらう機会として、一流の音楽家によるコンサートやクリニックを開催する。	○妙高芸術祭の開催 ・四季彩芸術展（通常展：10月7日（土）～10月15日（日） 秀作展：10月18日（水）～10月29日（日）） ・妙高市展（10月28日（土）～11月5日（日）） ・妙高市ジュニア芸術展（10月28日（土）～11月5日（日）） ○東京藝術大学吹奏楽クリニックの開催（10月～12月） ○秋の文化イベント一覧及び文化団体紹介パンフの刊行（10/1全戸配布） ○文化大会出場激励金の交付 ○文化ホール開館40周年記念事業の開催 ・海上自衛隊横須賀音楽隊コンサート開催（9月10日（日）） ・NHK公開収録番組「みんなDE どーもくん！」の誘致（10月8日（日）） ・文化ホール開館40周年記念音楽祭の開催補助～混声合唱組曲「白狐」初演ステージ～（12月10日（日）） ○休日の学校部活動の地域移行に向けた文化系部活動の受け皿づくりの検討（吹奏楽部・合唱部など） 【関連団体等】 ・（公財）妙高文化振興事業団 ・妙高芸術祭実行委員会 ・東京藝術大学・上越教育大学 ほか	・文化ホールの開館40周年を一つの好機と捉え、一流の楽団を招聘してコンサートや文化団体の成果発表の場となる様々な記念事業を実施し、団体や地域文化の活性化を図る。
妙高歴史遺産活用推進事業 (2, 878千円)	○関川・関山・斐太の3地区において、「歴史文化保存活用計画」に基づくまちづくり事業を推進する。 ○市内に所在する歴史文化資源の価値や魅力を高め、市民から地域の宝として認知してもらうために、様々な刊行物を制作する。	○天神社の大スギ保存活用計画の策定 ○「斐太歴史の里の文化史」児童普及絵本の編集（作画委託） ※R6に発行予定 ○「妙高市の文化財」（散策ガイドブック）の編集（R5～R6） ※R7に発行予定 ○関川関所道の歴史館リニューアル基本計画の策定（R5～R6） ○宝蔵院御膳の活用促進 ・関温泉・燕温泉における提供体制の構築支援 ・地元顕彰団体の活動支援 【関連団体等】 ・大字関川歴史文化保存活用計画推進協議会 ・関山地区歴史文化保存活用計画推進事業部（関山自治会） ・関山宝蔵院で供された食の文化を研究する会 ・斐太地区協議会・斐太歴史の里ガイドの会 ・妙高歴史文化おもてなしたい ほか	・市内の3つの地区において歴史文化保存活用計画が完成したことから、今後は地域の団体が自発的に行う活動の支援を重点的に行っていく。 ・斐太歴史の里のさらなる活用推進に向けて、その普及書となる児童向けの絵本を制作する。 ・妙高市の歴史文化を俯瞰できる入門書が欲しいというニーズに応じて、指定等文化財を中心としたガイドブックを制作する。
市史編さん準備事業 (5, 369千円)	○市民の郷土に対する誇りや愛着を醸成し、歴史や文化を次世代に伝えるために、妙高市史の編さんに着手する。	○市史編さん指導員の配置（2名） ○市史編さん準備委員会の設置 ・委員の委嘱 ・委員会の開催（3回） ○市史編さん方針の検討 ・刊行数や刊行スケジュールなど ○資料の収集 ・既刊3市町村史の編さん資料の再整理 ・歴史公文書（行政文書）の収集・整理	・新規事業

3 地域に活力をもたらすスポーツの振興

事業名称	事業の目的と概要	実施内容等	令和5年度の改善策等
生涯スポーツ推進体制整備事業 (4, 123千円)	○スポーツや運動に親しむきっかけづくりや働きかけを行う生涯スポーツの普及推進体制を整備し、市民のスポーツや運動の習慣化・定着化を図る。	○各種事業 ・スポーツ推進委員による市民のスポーツ活動や運動習慣の普及、促進（市民に対するスポーツ活動・運動習慣の定着や、各種事業への参加及び運営協力による市民スポーツの振興、活動方針に基づく主体的な活動の促進） ・上越地区スポーツ推進委員総合研修会〔前期：7/9 上越市・後期：12/3 糸魚川市〕 ・北陸地区スポーツ推進委員研修会〔福井県敦賀市：7月〕 ・新潟県スポーツ推進委員研修会〔佐渡市：9/30～10/1〕 ・市スポーツ推進委員定例会〔年3回・別途実技研修を開催予定〕 ・スポーツ推進委員によるボッチャ普及のための体験会やイベントの実施 ・スポーツ推進委員によるニュースポーツ体験会等での指導	○感染症の予防に配慮し、スポーツ推進委員が主体となり、「ボッチャ」をはじめとするニュースポーツなどの普及を進めるとともに、研修会を通じてスポーツ推進委員としての資質の向上を図るなど、生涯スポーツを普及推進する体制を充実することにより、市民への運動・スポーツの機会の提供と、スポーツ実施率の向上に取り組む。 ○ボッチャのミニ大会などのイベントの開催を通じて障がい者スポーツに対する意識の醸成と環境整備を支援する。
スポーツタウンづくり推進事業 (14, 563千円)	○市民のスポーツ実施率の向上と運動習慣の定着に向け、ランニングやウォーキングを推進するとともに、各種教室の開催やジュニアスポーツクラブの運営により、市民が気軽にスポーツや運動に取り組める機会を提供する。 ○休日等の学校部活動の段階的な地域移行に対応するため、受け皿となる総合型地域スポーツクラブや各種競技団体等の指導体制の拡充を図る。 ○ボッチャの講演会及びミニ大会の開催により障がい者スポーツへの理解促進を図るとともに、共生社会の実現を目指す。	○各種事業・委託事業等 ・総合型地域スポーツクラブ等運営委託 ・生涯スポーツ大会開催 ▶第42回ファミリーソフトバレーボール大会（7/2） ▶第38回ナイターソフトボール大会（7/22・23） ▶第34回ナイターパパギアルボール大会（7/22・23） ・第54回越後妙高コシヒカリマラソン大会（10/22） ・ボッチャ講演会（実技指導）及びミニ大会の開催 ・体験会及び出前講座による「ボッチャ」の普及（放課後児童クラブなど） ・車いすバスケットボール体験会の開催 ・スケートボード体験会の開催 ・県「にいがたヘルス&スポーツマイレージ事業」のアプリを活用した事業所・地域対抗ランキング戦の開催（年3回） ・健康ウォーキング教室等の開催 ・ジュニアスポーツ指導者の育成支援（指導者研修会の開催と指導者資格取得を支援）（市スポーツ協会と連携して実施） ・ラジオ体操の普及（NPO法人スポーツクラブあらいと連携して実施） 【関連団体等】 ・NPO法人スポーツクラブあらい ・（一社）妙高高原さわやか協議会 ・NPO法人ふるさとづくり妙高 ・㈱スポーツメディア ・妙高市コミュニティスポーツ協議会 ・越後妙高コシヒカリマラソン大会実行委員会 ・妙高市スポーツ推進委員連絡協議会	○感染症の予防に配慮し、ジュニアスポーツクラブや各種大会・教室を開催するほか、誰でも気軽に取り組める「ボッチャ」をはじめ、県の取り組みと連携する中で、個人単位での活動が可能なランニングやウォーキングの普及により、スポーツ活動と運動習慣の定着化を図る。 ○妙高市スポーツ協会などのスポーツ団体と連携し、休日等における部活動の地域移行への対応に向けた指導者のスキルアップに取り組む。

事業名称	事業の目的と概要	実施内容等	令和5年度の改善策等
競技スポーツ推進事業 (1, 984千円)	○全国大会や世界大会へ出場する選手への支援のほか、各種大会の開催を支援し、競技スポーツの振興を図る。	○各種事業・委託事業等 ・国際大会、全国大会等参加選手への激励金交付 ・新潟県駅伝競走大会出場チームへの補助 ・ジュニア競技大会の開催支援 ▶妙高ジュニアサッカー大会 ▶中学生硬式野球大会 【関連団体等】 ・妙高市陸上競技協会 ・妙高サッカー協会 ・中学生硬式野球大会森田カップ実行委員会	○当市出身選手の大会の出場や成績を積極的に発信することにより、市民の競技スポーツに対する意識の高揚を図る。
スキーのまち妙高推進事業 (9, 986千円)	○ジュニアスキー育成団体の活動や競技会の開催を支援し、ジュニア選手の育成や底辺拡大を図るとともに、将来、全国や世界で活躍する選手の育成強化を図り、スキーを通じて妙高の魅力を全国に発信する。	○各種事業・大会等 ・アスリート強化育成事業委託 ・ジュニアスキー育成団体補助 ・妙高サマージャンプ大会開催（負担金） ・国民体育大会冬季大会スキー競技会県予選会開催（負担金） ・信越学童親善スキー大会開催（負担金） ・ジュニア育成大会の開催支援（補助金交付） ▶赤倉観光リゾートカップ Mt. Myoko ジュニア GSL 大会 ▶妙高スピードクロスカントリースキー競技大会 【関連団体等】 ・妙高市ジュニアスキー育成連絡協議会 ・妙高高原ジュニアスキー育成会 ・妙高ジュニアスキー育成会 ・妙高サマージャンプ大会実行委員会 ・（公財）新潟県スキー連盟 ・信越学童親善スキー大会実行委員会 ・（公財）新潟県スキー連盟上越協議会 ・妙高スピードクロスカントリースキー競技大会実行委員会	○過去の育成選手の実績等を分析するとともに、指導体制等、先進事例を引き続き調査し、今後の持続可能な競技スキーのあり方を研究する。 ○競技力向上や指導体制に対し支援するとともに、地元のスキー育成会と連携し、全国や世界で活躍するスキーアスリートを育成し、競技スキーの強化、振興を図る。 ○当市(出身含む)選手の活躍などスキー、スノーボード等ウィンタースポーツの魅力発信により、競技人口の底辺拡大を図る。

事業名称	事業の目的と概要	実施内容等	令和5年度の改善策等
スポーツ施設整備事業 (181,800千円)	○利用者が安全で快適にスポーツ活動や運動を行うことができる環境を提供するため、施設の整備計画に基づく整備・改修を進める。	○設計委託 ・新井グリーンスポーツセンター改修工事設計委託 ○改修工事 ・妙高高原スポーツ公園野球場改修工事 ・新井グリーンスポーツセンターアリーナ改修工事 ・新井総合公園高圧受電設備改修工事 ・妙高ふれあいパーク高圧受電設備改修工事 ・水夢ランドあらいガス緊急遮断弁更新工事	○適切な施設・設備等の維持管理に努めるとともに、計画的な修繕や機能向上、改修等を行う。 【妙高高原スポーツ公園野球場】 グラウンド掘削、内外野段差調整、ピッチャーマウンド等築造、ホームベース等設置、門扉交換（4箇所）、内外野観客席ネット交換、内外野フェンス擁壁部緩衝材設置、バックネット補修など 【新井グリーンスポーツセンター】 照明LED化、排煙窓修繕など